

【伊達市ケーブルテレビ放送番組審議会議事録】

- ・日時 平成31年3月19日(火) 10:00～11:05
- ・場所 伊達ふれあいセンター(2階：会議室兼展示室)
- ・出席者 委員8名 事務局：課長、室長、係長
- ・欠席委員(佐々木委員、澁谷委員)

【10:00 開会】

1 開会 進行：CATV室長

*10名中8名出席で、過半数委員の出席により審議会の成立宣言

2 会長あいさつ

- ・小野会長あいさつ

*議題に入る前に、出席職員の自己紹介をした。

3 議題(議長を小野会長にお願いして進行)

番組の合評について(視聴時のみ映像研修室へ移動)

「こんにちはだて11ちゃん」から2本の番組について、それぞれ合評いただきました。

- ・2/14(木)放送「こんにちはだて11ちゃん」から

『伊達こども園の豆まき会』 6分

<委員>

非常によく編集されていて子どもたちの表情が分かりますし、豆まきの言われも説明されていて良かったです。今回は映像で扱われなかった0～2歳児の豆まきの様子の方が面白かったようです。

<委員>

私のように伊達こども園へ行ったことのない視聴者もいるので、もう少し廊下や建物の内部を紹介してほしいです。今まで豆まきと言えば、鬼への攻撃が主流でしたが、今回は子どもの内面にふれた内容で視点が変わっていて良かったと思います。

<委員>

撮影上工夫している点などについて、事務局から説明していただけますか。

<事務局>

取材へ行く前に、取材先と事前打ち合わせをして取材に臨んでいるので、行事の狙いも捉えて取材しています。また、テロップを多く盛り込んで、視聴者へ分かりやすく伝えようと努力しています。

<委員>

園児の作製したお面の出来が非常に良かったと感心しています。現在、小学校では授業時数削減の影響により節分行事を行えなくなっているそうですので、こども園で豆まきをするのは良い経験になると思います。

また、こども園の室内においてイワシの頭を飾らない理由まで踏み込んで説明してもらえると良かったと思います。

<委員>

元々、柗やイワシの頭は玄関(外)へ飾るものですね。

<委員>

年長、年中、年少児の作製したお面の内容も説明があって良かったと思います。先の意見にあったように、0~2歳児の映像も取り扱ってもらえると良かったと思います。

<委員>

昔は近所迷惑を気にしながら豆まきをしていたことや、年の数しか豆を食べられずがっかりしたこと、なまはげのお面で怖がらせられたことを思い出しました。心の中の鬼を退治するという表現は良かったと思います。

<委員>

子供たちへのインタビュー映像では、豆まき前は緊張していて、豆まき後はリラックスしていたように見え、よく撮影されています。

<委員>

私も伊達こども園へ行ったことはありませんが、今回映像を見て木材をふんだんに利用して建設された素晴らしい施設だと感じました。

<委員>

同じ伊達地域内に住んでいても、認定こども園を良く知らない住民も多いかと思うので、放送時間の制約もありますが、もう少し説明してもらえると良かったですね。

・3/4(月)放送「こんにちはだて11ちゃん」から

『まちの駅やながわ 人気のおにぎり』 6分

<委員>

案内マップで「まちの駅」の所在地を紹介した方が良いですね。まちの駅の駅長や伊達物産の社長へのインタビュー、おにぎり食べている人の映像を見て、おいしそうなおにぎりだと思いました。

<委員>

私も「まちの駅やながわ」へ初めて行った時は通過してしまったので、場所案内があるといいと思いました。まちの駅の建物全体を説明してから、おにぎりの紹介をしてもらえると良かったと思います。

<事務局>

この「まちの駅やながわ」は、梁川町の大町商店街のかつてのガソリンスタンド跡地に建設されたものです。

<委員>

以前休憩所として立ち寄った頃はあまり魅力を感じませんでしたが、この映像を見て改めて立ち寄ってみたいくなりました。

<事務局>

おにぎり大賞の伝達式は今年の1月でしたが、昨年末に最優秀賞を受賞する情報は受けていました。その情報が流れてから人気に火が付きました。

<事務局>

「まちの駅梁川」の駐車場は12台程度なので、休日は満車になることが多いです。

<委員>

私も「まちの駅」の所在場所の説明もあった方が良いと思いました。説明を聞き逃すこともあるので、おにぎりの値段も130円などのテロップで入れてあると良かったと思います。おにぎりがとてもおいしそうに見えたので、ぜひ食べてみたいと思いました。

<委員>

私もこれまで「まちの駅やながわ」の場所がよく分かりませんでした。今度行ってみようと思います。

<委員>

インタビューでは、持ち帰って希望の森公園で食べる人がいましたし、「まちの駅」で食べる人以外で予約しておにぎりをたくさん買って持ち帰る理由が知りたかったです。視聴者目線で番組を作ってもらえるともっと分かりやすくなると思います。

4 その他全般について

<委員>

CATVのスタッフは普段何人くらいですか。

<事務局>

市職員が3名、番組制作担当が4名なので、CATV事務室には合計7名います。番組制作については、TUFの子会社から派遣された4名で映像編集を担当しています。TUFの番組も制作している方たちですので、技術レベルは高いです。

<委員>

議会生中継もこの方たちで行っているわけですか。

<事務局>

議会生中継の時は普段の人数では人手が足りないため、親会社から1名応援を受けて放送しています。定点カメラによる撮影などは、私たち職員ではお手伝いできないレベルの業務です。また、議会中継は伊達市議会のホームページ内からも視聴できます。

<委員>

CATVの放送エリアについて教えてください。

<事務局>

ケーブルが設置されているのは伊達地域だけですが、インターネット配信については一週間分のダイジェスト版の番組を市全域で視聴できます。議会生中継も視聴可能です。

<委員>

伊達以外の地域で取材した時に、イベント関係者から番組を視聴したいという要望はありますか。

<事務局>

伊達市のホームページ内から視聴できることは伝えていきます。

<委員>

伊達総合支所でCATVを放送していることがあるのは放送エリア内だからですか。市内の公共施設でもCATVの放送が見られると良いですね。

<事務局>

放送エリア内であるため、伊達総合支所では視聴できます。

<事務局>

今回の意見についても、番組制作に反映していきたいと思えます。

5 閉会 事務局により閉会

【11:05 終了】